

ほ ほ み え

令和7年11月発行 No.108

社会福祉法人
壱岐市社会福祉協議会

〒811-5316 長崎県壱岐市芦辺町諸吉大石触179-2

壱岐島開発総合センター内

☎0920-45-0048 FAX 0920-45-0068



郷ノ浦支所☎47-0132 勝本支所☎48-3222
芦辺支所☎45-2378 石田支所☎44-6150
ホームページ <https://ikicity-csw.jp/>



子供たちの描く平和の願いを

～キッズゲルニカ～・ピースながさき

CONTENTS 目次

P 2 社協会員募集

P 3 市民後見人研修・小学校福祉体験

P 4 箱崎地区社協喜寿祝賀会・深江地区古希祝賀会

P 5 キッズゲルニカ作成・身障協スポーツ大会

P 6 サロン紹介・お元気さん・地域福祉担い手

P 7 ご寄付のお礼・GO TOウォーキング

P 8 はつらつ元気塾・心配ごと相談・
壱岐法人会青年部寄付・雑談・俳句・
ほほえみの1枚



社会福祉協議会／会員募集／

“ちょっとの気持ち”が、 地域を動かす力になる

壱岐市社会福祉協議会では、地域の福祉活動を支える「社協会員」を募集しています。社協は、地域の高齢者や障がいのある方、子育て家庭など、誰もが安心して暮らせるまちづくりを目指して、さまざまな活動を行っています。

たとえば――

- 地域福祉相談支援
- ボランティア相談・支援活動
- 災害時のボランティア体制づくり
- 地域サロン支援活動
- 子育て支援活動
- 福祉用具・レクリエーション用具等貸出活動 など



これらの活動は、皆さまからの会費によって支えられています。

**こんな方に
おすすめ！**

- ・ 地域のことをもっと知りたい
- ・ 何か役に立ちたいけど、何から始めればいいか分からない
- ・ ボランティアに興味がある

まずは「会員になる」ことから始めてみませんか？

会費について

- ・ 個人会員：一般500円・賛助1,000円・特別3,000円

※会費は地域福祉活動の財源として活用されます。



お申込み・お問い合わせ

壱岐市社会福祉協議会 本所

TEL：45-0048

各支所窓口でも随時受付中です！

市民後見人候補者養成研修を開催



令和7年9月から10月にかけて6日間「市民後見人候補者養成研修」を開催しました。この研修は、認知症や障害などにより判断能力が不十分な方々を支援する「市民後見人」の育成を目的としています。

今回の研修には、市内から4名の市民が参加。研修では、成年後見制度の基礎知識や後見人としての役割、倫理、実務について学びました。

受講者からは「制度の理解が深まった」「地域で支え合う大切さを感じた」といった声が寄せられました。すべての研修が終了後、修了証が授与されました。

今後も市民後見人の育成と支援体制の充実を図り、誰もが安心して暮らせる地域づくりを進めてまいります。

福祉体験学習

～体験から広がる思いやりの心～

市内の4つの小学校で、それぞれの日程で福祉学習が行われました。児童たちは「高齢者疑似体験」、「アイマスク体験」と「車椅子体験」を通じて、視覚や移動に制限がある方の気持ちを自ら体感し、福祉への理解を深めました。

高齢者疑似体験では、重り付きのベストや関節を固定するサポーターを装着し、年齢を重ねた身体の変化を実感することで、身近な高齢者への理解が深まりました。アイマスクを着けて歩く体験では、「何も見えないと不安」「声をかけてもらえると安心した」といった声が聞かれました。車椅子体験では、「段差が大変」「押してもらえるとすごく助かる」といった気づきがあり、介助する側も声かけやタイミングの大切さを学びました。

体験後の感想では「困っている人に声をかけたい」「自分にできることを考えたい」といった前向きな感想が多く寄せられました。

こうした学びが、日常の中で活かされ、地域全体のやさしさにつながっていくことを願っています。

瀬戸小学校
9月8日



勝本小学校
9月9日



石田小学校
9月29日



鯨伏小学校
10月6日



10月13日(月)、箱崎地区社会福祉協議会主催による「喜寿祝賀会」が開催されました。今年度は77歳を迎えた21名の対象者のうち、11名の方がご参加ください、和やかなひとときを共に過ごしました。

式典では、松永静枝氏による祝詞・祝吟が披露され、心のこもった演目をされました。

また、アトラクションとして箱崎幼稚園の園児たちが元気いっぱいの和太鼓演奏を披露。小手で力強く打ち鳴らされる太鼓の音に、会場からは大きな拍手が送られました。

参加された皆さまからは、「心温まる会だった」「子どもたちの演奏に元気をもらつた」といった声が聞かれ、地域のつながりと世代を超えた交流の大切さを改めて感じる機会となりました。

箱崎地区社協

喜寿祝賀会を開催しました



ますよう
ご祈念申
し上げま
す。

令和7年11月3日（文化の日）、
深江僻地保健福祉館において深江社
会福祉協議会（会長吉富文紀）が
主催する「古希の祝い」祝賀会が行
われました。

人生の節目の年「70歳」を祝う催
しとして、今年で56回を数える深江
地区的伝統的行事です。

今回「古希」を迎えた5名
(1名欠席)の皆様には、いつまで
もお元気で、幸多き日々を重ねられ
ますよう

第56回「古希の祝い」

祝賀会の開催

心を届ける「ボランティア宅配便」

～ひまわりと瀬戸小4年生が力を合わせて～

毎年恒例となった「ボランティア宅配便」が、今年も10月20日(月)に開催されました。地域のボランティアグループ「ひまわり」と瀬戸小学校の4年生の児童たちが協力し、心のこもったお弁当を地域の高齢者の方々へお届けしました。

当日は、元気いっぱいの子どもたちが、ひまわりのメンバーと一緒に配膳に挑戦。笑顔とともに届ける姿に、受け取った方々からは「ありがとうございます」「元気をもらったよ」と温かい言葉が返ってきました。

瀬戸小4年生の児童は、「ちょっと緊張したけど、喜んでもらえてうれしかった」と話してくれました。ひまわりの代表・松本さんは、「子どもたちの力が加わることで、地域のつながりがより深まる。これからも続けていきたい」と語っていました。

地域の絆を育むこの活動は、世代を超えた交流の場として、今後も大切にしていきたい取り組みです。





地域サロンを探る ↗ 高校生が学んだ「つながり」の力 ↗

壱岐高校の2年生3名が、探究学習の一環で地域のサロン活動について調べました。生徒たちは9月24日㈬に「笑がお会」の地域サロンを訪問し、立ち上げのきっかけ、運営の工夫や参加者の声を直接聞くことで、地域福祉の現場を感じました。サロンでは、高齢の方々と壱州弁かるたや会話を楽しみながら交流。「人と人がつながる場所の大切さを感じた」「地域の支え合いの仕組みを知ることができた」と、生徒たちは話していました。

今回の探究を通して、生徒たちは、地域住民の暖かいつながりに気づくことができました。

子どもたちの平和の願いを込めて キッズゲルニカ制作プロジェクト

壱岐市ではながさきピース文化祭2025の企画で、平和の大切さを子どもたち自身の手で表現する取り組みとして、「キッズゲルニカ」制作プロジェクトを実施しました。

市の学童保育4カ所とジュニアデイサービス1カ所にご協力いただき、子どもたちが力を合わせて1枚の大きな絵(3.8m×7.8m)を完成させました。

● キッズゲルニカとは？

「キッズゲルニカ」は、スペインの画家パブロ・ピカソが描いた反戦絵画『ゲルニカ』にちなんだ国際的なアートプロジェクトです。「平和」をテーマに自由に絵を描き、戦争のない未来への願いを表現しています。



壱岐市身障協 ～スポーツと学びの交流～

壱岐市身体障害者福祉会では、令和7年10月2日㈭に「スポーツ教室・団体研修会」を開催しました。会場となった大谷体育館には、会員や関係者47名が参加し、交流と学びのひとときを過ごしました。

午前10時から始まったスポーツ教室では、参加者の体力に合わせボッチャ、フライングディスク、ユニカールが行われました。

午後からの団体研修会では、「食育」をテーマに、立山淳講師による講話がありました。地元の食材のよさを改めて理解し食事の大切さを学ぶ研修で、参加者一人ひとりが真剣に考える時間となりました。

参加者からは「体を動かす楽しさを再確認できた」「食の大切さを感じた」といった声が寄せられました。

壱岐市身体障害者福祉会では、今後もこうした活動を通じて、障害のある方々の社会参加と地域福祉の推進に取り組んでまいります。



ふれあい
いきいきサロン 63 須気ふれあいサロン

開催日時 第3月曜日 14時～15時半

開催場所 須気公民館

「須気ふれあいサロン」は、60代から80代の女性8人で、昨年からスタートしました。

毎月、気軽に集まっておしゃべりを楽しみながら、モルックや介護予防教室など、元気づくりの活動に取り組んでいます。

手芸では、メンバー同士が作品づくりを教え合い、笑顔が絶えない時間が流れています。「できたね！」「かわいい！」と声をかけ合いながら、和気あいあいとした雰囲気の中で、明るく楽しく頑張っています。

これからも、地域の皆さんとのふれあいを大切に、笑顔いっぱいのサロンを続けていきます。



お元気さん

郷ノ浦町

長峯美代子さん

89歳(昭和11年生まれ)

○元気の秘訣は？

朝の体操を30年間続けている。かかとの上げ下げ、上体回し100回ずつ等かかすことのできない朝の日課です。

○日々の過ごし方は？

花壇の手入れをしたり、グランドゴルフ、ペタンク、週1回ゆうゆうお達者クラブ、サロン活動など外に出て過ごすことが多いです。

○一番の楽しみは？

近所に住むひ孫2人の顔を見ると元気が出ます。成長が楽しめます。

○一番の思い出は？

孫の誘いで大分の湯布院と別府へ行き、地獄めぐりもできました。中学生の頃の修学旅行が別府だったので、懐かしさと感動で胸がいっぱいになりました。

長いこと朝の体操を続けられ、グランドゴルフやペタンク等でも体を動かされる活動的な長峯さん。これからもゆうゆうお達者クラブやサロン活動に参加され、元気にお過ごしください。

● 見守り活動は何をしてていますか？
地域行事やボランティア活動に参加し、地域や地域住民の普段の様子を知つておくことができるように心掛けています。

● 地域福祉活動の好きなところ
色々な方との出会いや交流・活動を通して、自分自身を豊かにしてくれるところです。

○休日の過ごし方

魚釣りや筋力トレーニング、ローラー(日曜大工)などをして過ごすことが多いです。

○社協での仕事は？

障がい者の相談支援専門員と成年後見制度や生活困窮者自立支援事業の担当をしています。相談者の気持ちに寄り添った提案ができるように心掛けています。

私は地域福祉の担い手



本所・生活支援課

石田町 平田 啓延 さん

(42歳)

壱岐市社協だより

● ● ● 本 所 受 付 ● ● ●		● ● ● 忌明寄付 ● ● ●		● ● ● 勝本支所受付 ● ● ●		● ● ● 忌明寄付 ● ● ●		● ● ● 川添哲也様 (箱崎大左右触)	
○ 伊藤 幸生様 (新田触)	亡父	○ 野元 勝博様 (志原南触)	輝雄様	○ 濱口 正秀様 (箱崎大左右触)	亡母	○ 岐山祐一郎様 (箱崎諸津触)	亡母	○ 川添 哲也様 (箱崎大左右触)	
○ 深見 幸子様 (庄触)	亡母	○ 西村 智絵様 (奈良原生駒市)	昇吾様 (芦辺町湯岳興触)	○ 原田 陽一様 (坂本触)	亡父	○ 吉富恵美子様 (深江鶴亀触)	亡母	○ 橋本 典子様 (国分本村触)	
○ 山内 政秋様 (志原西触)	亡母	○ 竹口 秀樹様 (芦辺町芦辺浦)	父 優也様 (芦辺町湯岳興触)	○ 齋藤 健様 (東触)	亡父	○ 小崎 健司様 (郷浦町片原触)	亡妻	○ 岩山祐一郎様 (箱崎諸津触)	
チヨ子様	立 母	○ 大川 昌登様 (芦辺町芦辺浦)	母 早苗様 (芦辺町湯岳興触)	○ 清東 正一様 (西戸触)	亡母	○ 滝口 明様 (熊本市北区)	亡母	○ 滝口 正秀様 (箱崎大左右触)	
○ 江川 満様 (国分本村触)	亡父	○ 服部 英喜様 (深江栄触)	母 坂本トシコ様 (諸吉南触)	○ 本田 広昭様 (諸吉本村触)	亡母	○ 市山 明様 (熊本市北区)	亡夫	○ 市山 明様 (熊本市北区)	
○ 安藤 美子様 (志原南触)	亡母	○ 小楠 誠治様 (太宰府市青山)	母 敏也様 (湯岳興触)	○ 高野 明彦様 (諸吉南触)	亡母	○ 大川 博様 (諸吉仲触)	亡母	○ 奥野 献三様 (芦辺浦)	
○ 深見 幸子様 (庄触)	立 母	○ 横山 庄作様 (印通寺浦)	母 朝子様 (福岡市南区)	○ 松隈 純子様 (池田東触)	亡母	○ 小川 覚様 (諸吉東触)	亡父	○ 滝口 稔様 (箱崎諸津触)	
○ 山内 政秋様 (志原西触)	チヨ子様	○ 福地 良子様 (福岡市中央区)	父 富子様 (福岡市中央区)	○ 藤谷 照年様 (諸吉本村触)	亡母	○ 浦川 望様 (箱崎諸津触)	亡母	○ 滝口 望様 (箱崎諸津触)	
● ● ● 芦辺支所受付 ● ● ●		● ● ● 忌明寄付 ● ● ●		● ● ● 石田支所受付 ● ● ●		● ● ● 忌明寄付 ● ● ●		● ● ● 川添哲也様 (箱崎大左右触)	
○ 江川 満様 (国分本村触)	亡父	○ 久保 博敬様 (湯岳興触)	母 妙子様 (諸吉南触)	○ 大野 祐司様 (福岡市中央区)	亡母	○ 藤谷 照年様 (諸吉本村触)	亡母	○ 滝口 正秀様 (箱崎大左右触)	
○ 安藤 美子様 (志原南触)	亡母	○ 小楠 誠治様 (太宰府市青山)	母 朝子様 (福岡市南区)	○ 松隈 純子様 (池田東触)	亡母	○ 浦川 望様 (箱崎諸津触)	亡母	○ 滝口 正秀様 (箱崎大左右触)	
○ 深見 幸子様 (庄触)	立 母	○ 横山 庄作様 (印通寺浦)	母 富子様 (福岡市中央区)	○ 藤谷 照年様 (諸吉本村触)	亡母	○ 浦川 望様 (箱崎諸津触)	亡母	○ 滝口 正秀様 (箱崎大左右触)	
○ 山内 政秋様 (志原西触)	チヨ子様	○ 福地 良子様 (福岡市中央区)	父 政雄様	○ 藤谷 照年様 (諸吉本村触)	亡母	○ 浦川 望様 (箱崎諸津触)	亡母	○ 滝口 正秀様 (箱崎大左右触)	
● ● ● 郷ノ浦支所受付 ● ● ●		● ● ● 忌明寄付 ● ● ●		● ● ● 忌明寄付 ● ● ●		● ● ● 忌明寄付 ● ● ●		● ● ● 川添哲也様 (箱崎大左右触)	
○ 江川 満様 (国分本村触)	亡父	○ 安藤 美子様 (志原南触)	母 美喜子様 (芦辺町湯岳興触)	○ 前田 優也様 (芦辺町湯岳興触)	亡母	○ 高松 靖士様 (芦辺町湯岳興触)	母 芳継様 (芦辺町湯岳興触)	○ 竹口 秀樹様 (芦辺町湯岳興触)	母 アイ子様 (芦辺町湯岳興触)
○ 深見 幸子様 (庄触)	立 母	○ 横山 庄作様 (印通寺浦)	母 美喜子様 (芦辺町湯岳興触)	○ 前田 優也様 (芦辺町湯岳興触)	亡母	○ 高松 靖士様 (芦辺町湯岳興触)	母 早苗様 (芦辺町湯岳興触)	○ 竹口 秀樹様 (芦辺町湯岳興触)	母 アイ子様 (芦辺町湯岳興触)
○ 山内 政秋様 (志原西触)	チヨ子様	○ 福地 良子様 (福岡市中央区)	父 政雄様	○ 前田 優也様 (芦辺町湯岳興触)	亡母	○ 高松 靖士様 (芦辺町湯岳興触)	母 早苗様 (芦辺町湯岳興触)	○ 竹口 秀樹様 (芦辺町湯岳興触)	母 アイ子様 (芦辺町湯岳興触)

ご
寄
付
お
礼

令和7年9月1日から
令和7年10月31日までに、
次の方々より「福祉事業」
に役立ててください」と
心温まるご寄付をいたしました。
厚くお礼申し上げます。

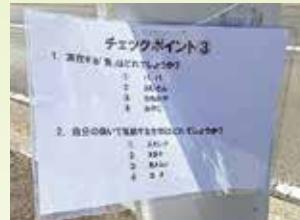
GO TO ウォーキング ～芦辺町老人クラブ連合会～

10月29日㈬、壱岐島開発総合センター周辺にてウォーキング大会
が開催され、約100名の方々が参加されました。

今回の大会では、ただ歩くだけでなく、5か所のチェックポイントにて“脳活トレーニング”を取り入れ、参加者の皆さんは頭と体を同時に使って楽しくチャレンジ。ゴール後には、

健師による健康指導や、お楽しみ抽選会も行われ、笑顔あふれるひとときとなりました。

秋空の下、地域の皆さんのが交流しながら健康づくりに取り組む、工夫いっぱいのイベントとなりました。



はつらつ元気塾 のご案内

12月～1月の予定

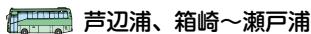
◎参加は無料です。(ただし内容によっては利用料をいただく場合あり) 送迎: 往復100円(先着9名) 送迎コースは下記記載
 【参加対象】おおむね60歳以上で会場まで来所できる方
 お問い合わせは ☎45-0048 までお願いします。

★都合により内容が変更になる場合があります★

郷ノ浦会場 壱岐の島ホール(壱岐文化ホール)

	初山～片原、神田～渡良浦、黒崎入口～柳田
12月9日(火)	お口の健康
12月23日(火)	終活講話
1月13日(火)	ヨーガ
1月27日(火)	脳活ゲームと笑いの体操

芦辺会場 壱岐島開発総合センター



芦辺浦、箱崎～瀬戸浦

12月12日(金)	ヨーガ
12月26日(金)	介護予防ストレッチ
1月16日(金)	遺品整理・生前整理の話
1月30日(金)	健康体操

勝本会場 勝本町かざはや



勝本浦、湯の本～本宮仲触

12月11日(木)	絵手紙
12月25日(木)	タオルでストレッチ
1月15日(木)	みんなで取り組むフレイル予防
1月29日(木)	歌と笑いと壱州弁で若返り

石田会場 石田農村環境改善センター

12月10日(水)	カラダリセットなでなで体操
12月24日(水)	ボッチャ
1月14日(水)	骨量測定・栄養講話
1月28日(水)	転倒予防体操

◎この教室は、社協が壱岐市より委託を受けて実施しています。

令和7年度 心配ごと相談所 ～開設予定表～

悩み事、心配事などお気軽にご相談ください。
相談は無料です。秘密は厳守します。

開催日	相 談 会 場
12月9日(火)	・芦辺町つばさ
1月13日(火)	・石田町総合福祉センター

※法テラス壱岐、ひまわり基金法律事務所による弁護士無料相談有り。

- 開設日 毎月第2火曜日
- 開設時間 午前9時～午前11時
- 利用方法 どなたでも、支所問わずご利用できます。
電話での相談も可能です。
- 相談員 山内義夫 松野周司 大桑啓雅
※詳しくは本所 (☎45-0048) へお問い合わせください。



熊本八代市豪雨災害への支援募金を寄付

壱岐法人会青年部(吉田奨会長)は、10月24日(金)、壱岐市社会福祉協議会を通じて、熊本県八代市で発生した豪雨災害への支援として、日本赤十字社に募金(3万8千円)を寄付されました。

この募金は、同青年部が9月28日(日)に開催したチャリティー・モルック大会にて、参加者の皆さんから寄せられた温かいご支援によって集まったものです。



吉田会長は「被災地の一日も早い復旧を願い、地域の皆さんと共にできる支援を形にしたかった」と語られました。

ほほえみの一枚

ジュニアアーティサービス

※壱岐には(あしひ句会)(わかば句会)があり、小中学校や港に俳句ポスト設置活動もしています。

・新米の母の三角たなごころ
・草刈に忽ち群るる赤とんぼ
・秋天や所作うつくしき加冠の儀
森万里 茶臼

50歳を目前に、体のあちこち
が悲鳴をあげてきました。痛み
に負けないように体を鍛え、残
りの人生をエンジョイしたいと
思います。
(一・H)

俳句でほっと一息
(あしひ句会)

◎今、頑張っていること
毎日栄養やバランス色どりを
考えながら弁当箱へ7種類と決
めて弁当のおかず作り頑張って
います。昼からのエネルギーにな
るように。果物付きが私流!!
(M・Y)

